

No.74

■発行/奈良市議会
■編集/奈良市議会だより
編集委員会



〒630-8580
奈良市二条大路南1-1-1
奈良市議会事務局
☎ (0742) 34-4734

奈良市議会だより



満開の桜が映える佐保川(三笠中学校東側)

3月定例会

議員報酬を自ら減額 市の財政健全化計画に合わせ

予 算 額 (億円)	対前年度比 (▲はマイナス)	市民一人当たり (4月1日現在)
1,079	1.9%	29万4千円
【歳入】		
税	▲ 4.7%	14万1千円
うち、市民税	▲ 6.0%	6万8千円
国庫支出金	16.3%	4万円
債	25.7%	3万8千円
市地方交付税	13.2%	3万3千円
その他		
【歳出】		
費	6.6%	8万8千円
生	▲ 0.7%	4万5千円
本	14.6%	4万円
債	3.8%	3万5千円
務	▲ 12.9%	3万3千円
育	▲ 8.6%	3万円
生		
の		
他		84億円

可決した平成15年度一般会計予算は、総額1079億円で対前年度比1.9%の増となっていますが、人件費は、給料減額などで4.8%の減となっています。また、11特別会計予算、2公営企業会計予算を含めた本市の総予算額は、2018億8590万円で対前年度比0.6%の増となっています。

市は昨年12月に平成15年度から17年度までの財政健全化計画を策定し、歳入の確保と歳出の削減に取り組まれています。今回、市長ら特別職で10%、市職員で2-4%の給料減額がされることに合わせ、議員報酬についても議会自らが減額するべく、議員提案により条例改正案を提出し可決しました。本年4月1日から3年間、給料月額5%を減額するもので、提案説明によれば、議員の費用弁償等についても選挙後に検討されるべきであると考えています。

平成15年度予算原案どおり可決 人件費 4.8% 抑制

本市議会は、平成15年3月定例会を3月4日から19日まで16日間の会期で開きました。この定例会では、市長提出の平成15年度一般会計予算など70件と、議員提出の議案1件、意見書1件をいずれも原案どおり可決しました。また、一部議員から提出の平成15年度一般会計予算等の組み替えを求める動議と医療費3割自己負担等の患者負担増の凍結等を求める意見書は否決しました。

ゼロベースの観点で見直し 外郭団体等の運営改善は

問 外郭団体等の事業を財政健全化計画で、市の事務事業と同一基調で見直しを行い、団体運営の自主・自立性の確立を目指し、経営的視点に立った総点検を図るとしている。平成15年度予算編成に、どのように反映したのか。

答 一般会計と同じ要領で前年度当初予算の20%減の額を限度とし、事業計画全般にわたりゼロベースの観点に立

財政

質

問

と

答

弁

本会議

厳しい財政状況下の 予算編成と財政健全化

3月7日、10日、11日の本会議では、12人の議員うち代表質問7人が質疑・一般質問を行いました。今定例会では、厳しい財政状況下の新年度予算編成と財政健全化、保健福祉、環境、都市整備、教育などについて質問がありました。以下は、質問と答弁の要旨です。

って徹底した見直しを行い、施設管理委託料の見直しや事務経費節減に努めた。

都市整備

平城ニュータウン 地区センター

問 平城ニュータウン地区センターの館内における案内板や市民ホールの難聴者対策等を含めた事業の進捗状況は。また、高の原駅のエレベーター設置等についての関係者との協議状況は。

答 1、2階玄関に全体案内板を、各階エレベーターホールに案内板を、市民ホールには、全席に補聴器対応の磁気誘導ループを設置している。中央図書館とホストコンピュータでの接続やお話コーナーの設置、人工肛門を使用している方のためのトイレの設備をしている。授乳施設は、運用面での配慮を考えている。



仮称平城ニュータウン地区センターの外観パース

完成は、平成16年7月頃の予定である。エレベーター設置の協議は、県・市・京都府・木津町・近鉄・近畿運輸局の6者で、本年3月末には会議ができるよう調整している。

環境

安心して生活できる場の提供を 清美工場のビジョンづくり

問 環境清美工場の移転が地元住民から提起されている。住民のあらゆる不安を取り除き、みんなが安心して生活できる場を提供するため、環境清美工場のあるべき姿のビジョンづくりが不可能ではないと考えるが。

答 近い将来、建て替えしなければならないが、移転か現地建て替えかであり設置場所を物色しているが難航して

いる。建設のビジョンについては、最新技術を導入したクリーンで市民が納得できるような焼却施設としなければならない。そのためには、市民の意見も反映していかなければならないと思っている。

観光

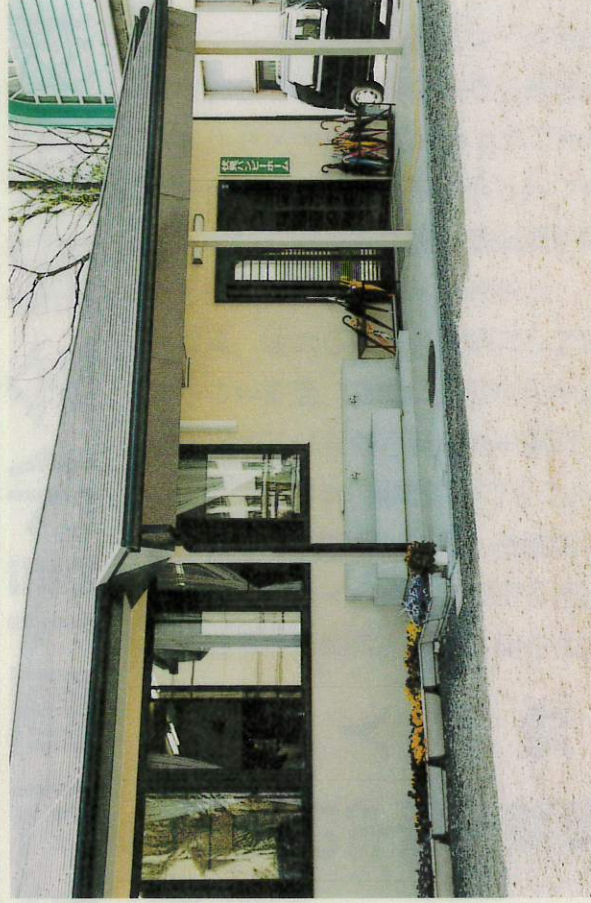
まちかど博物館 15年夏に開館予定

問 奈良街道周辺は、歴史的な文物が多く残り、また、鹿の角細工や一刀彫などの伝統を受け継ぐ職人のまちでもある。このような地域が誇れるものを見ていただくまちかど博物館が本年開館予定である。その中身とスケジュールは。

答 まちかど博物館は、歴

史的な文物、伝統的な技や手仕事など、身近にある優れたものを、まず地域住民に知っていただくことにより、自らのまちに愛着と誇りを持つていただき、観光につなげる場とする考えである。伝統的な

技術を持つておられる方々の仕事場に作品を飾り、それを見ていただくような方法を主として考えている。今後、関係者や住民を交えた委員会等で検討し、平成15年の夏頃に開館したい。



3月に移転新築された伏見バンビホーム

保健福祉

事業の継続が第一 バンビホーム有料化

問 バンビホームの有料化で、多くの児童が退所を余儀なくされる。児童が減り、保護者のかかわりが少なくなると、子育て支援を壊すこと

になる。無料継続をすべきではないか。有料化による保育内容の充実とは何か。

答 年の違う子供たちがお互いに認め合い、協調性を養う場と考えている。市は、常に保護者の活動を支援する立場である。財政が厳しい折、この事業の継続が第一と考え、有料化に至った。それぞれの子供に専門的な対応ができるよう指導員の研修を行い、保育内容の充実、施設整

備等に努めたい。

在宅酸素使用者への助成 実態を把握し国にも要望

問 平成14年10月の医療制度の改革で、在宅酸素療法の患者の自己負担額が増え、この療法をあきらめた人が10%にも達している。市内の実態をどう認識しているか。また、この患者で障がい1級の方に医療費の助成をしているが、3・4級の方へも適用する考えはないか。

答 在宅酸素使用者の実態は、あくまでも医療制度の関係であり、把握していない。また、医療費の助成を障がい3・4級の方へも適用するかどうかについては、実態を把握しながら国へも要望するなど更に検討していきたい。

請願

平成14年9月定例会で厚生委員会に付託し、継続して審査を行ってきた犬・猫の不妊・去勢手術の助成制度を求める請願は、今定例会で採択し市長に送付しました。

中核市としての 市の取り組み

問 平成14年4月に中核市に指定され、これまで以上の取り組みが期待される。市の活性化を図るため、どのような夢、アイデアをはぐくんできているのか。また、府県の枠組みを越えた広域行政、道州制議論について、どのように受け止めているのか。

答 地方分権の先駆者である中核市として、今後市民の参加を得て、より一層市の活

性化を図るため、移譲された事務権限を活用し、市の特性を活かしたまちづくりに取り組んでいきたい。また、将来の地方自治のあり方を考えていくとき、国・都道府県・市町村の役割分担はいかにあるべきかという本質的な議論を避けて通ることができないものであり、広域行政、道州制議論については検討課題とされるものと思っている。

行政姿勢

問 電動車いす等で中学校夜間学級に通学する障がい者、高齢者にとつての通学路のバリアフリーに対して、どのように取り組んでいくのか。

また、春日中学校夜間学級の通学路を、バリアフリーのモデル地区に指定し取り組む考えは。

答 通学路整備にあたっては、安全を守る観点から、バリアフリーを念頭におき、関係機関の協力を得て、児童・

生徒の通学の安全を図ってきたい。

また、通学路のバリアフリーのモデル地区については、関係機関との調整も必要であり、今後の検討課題としたい。

教育基本法改正 慎重に結論を

問 文部科学相の諮問機関である中央教育審議会は、平

教育

通学路のバリアフリー モデル地区の指定は

すべての耐震診断実施 来年度から3カ年で

問 文部科学省の資料による耐震診断実施率は、奈良市は全国最低の8.7%である。市は、平成15年度に各学校の耐震診断を、職員自らの手によって行うとしているが、耐震化対策の必要数と計画は。

答 対象となる建物は51校355棟に及んでいる。うち、2次診断済みの建物が16校31棟で約8.7%となっている。また、文部科学省の依頼による15年度から3カ年の診断計画について、対象となるすべての建物の1次診断を、市の技術職員で行う計画である。この結果をもとに、今後の耐震化計画を立てていきたい。

平成14年11月に教育基本法の全面改正を求める中間報告を公表した。改正については、国民的議論を経ていない現段階での拙速な見直しを避け、十分に国民や有識者の意見を聴くなど、時間をかけ慎重に結論を出すべきであると考えている。

問 新学習指導要領が実施され、学校での授業時間が減り、学習内容も大きく削減される学力低下を心配する声を聞く。どのように考えているのか。

答 今求められている学力は知識の量だけでなく、学ぶ意欲や思考力、判断力、表現力などまで含めてとらえる必要がある。本市においては、基礎、基本を徹底し、自ら学び考える力を育てることが大切であると考えている。少人数指導による個に応じたきめ細かな指導を進め、保護者にも学力のとらえ方や身につけさせたい力を啓発し、確かな



佐保川小学校での少人数指導

新学習指導要領実施と 学力低下問題は

問 新学習指導要領が実施され、学校での授業時間が減り、学習内容も大きく削減される学力低下を心配する声を聞く。どのように考えているのか。

答 今求められている学力は知識の量だけでなく、学ぶ意欲や思考力、判断力、表現力などまで含めてとらえる必要がある。本市においては、基礎、基本を徹底し、自ら学び考える力を育てることが大切であると考えている。少人数指導による個に応じたきめ細かな指導を進め、保護者にも学力のとらえ方や身につけさせたい力を啓発し、確かな

学力と生きる力を育てたい。

定期健康診断 学校間の較差の原因は

問 小学校の定期健康診断の結果を学校別に見ると、学校により偏りがあり、鼻・副鼻腔疾患などの特定の項目で特異な数値を示す学校がある。生活様式、地域の状況などの影響が疑われるが、調査しているか。また、2次検診や精密検査が必要とされる場合の対応は。

答 学校間での較差が見られる原因としては、健康診断の実施時期などのほか、子供たちの生活状況も関係するのではないかと考えられる。今後、継続的に観察し、学校や学校

医とともに分析を進めたい。精密検査や治療が必要な場合は、学校から保護者に知らせるとともに、追跡調査も行い、子供が健康な学校生活を過ごせるよう健康管理に万全を期していきたい。

地域と教育現場の連携で 学校ビオトープの設置

問 済美小学校の拡張予定用地に、児童が自然に親しみ、観察のできる学校ビオトープを設置する取り組みは。

答 都市化された環境にあつて、身近に発信されている自然からのメッセージを大切に、また、都市環境を豊かにしながら、子供たちの感性を刺激するさまざまな自然をテーマとした教育の場として学校ビオトープの整備を、平成15年度から積極的に行うしていきたい。整備にあたっては、地域に密着した自然・友情・教育が育つように、児童教職員、地域が中心となり、地域が教育現場を支援、連携し、相談を受けながら、いつまでもその学校に郷愁がもてるようにしていかなければならないと考えている。

意見書

今定例会で可決し、政府等に提出した意見書は次のとおりです。

▽国際紛争の平和的解決を求める意見書

本市は、昭和60年12月定例会で「非核平和都市宣言」を決議し、平和を大切にする市政を推進し核兵器のない世界の恒久平和の実現を目指している。

国際社会が今取り組むべきことは、武力行使によらず査察を継続してイラクの大量破壊兵器の脅威をなくすことであり、世界で唯一の被爆国である我が国は、戦争回避に向けて最大限の努力をすべきである。

よって、国におかれては、国際紛争の平和的解決に向け、全力を尽くされるよう強く要望する。(平成15年3月11日可決)

その他の主な質問事項

- 国庫補助事業の一般財源化
- 行政評価システム導入
- 市町村合併
- 平城遷都1300年記念行事と費用負担
- JR奈良駅西口の放置自転車対策
- 仮称市民美術館の設置
- 人権行政、人権教育
- DV被害者の救済措置
- 障害者福祉基本計画策定
- 全身性障がい者介護人派遣事業
- みどり園の心身障害児母子通園事業の継続
- 市立病院の小児救急及び母子医療の充実
- 家庭の教育力の向上
- 介護保険料の減免等
- 動物愛護の取り組み
- 古紙類の集団資源回収
- 家電リサイクル法施行に伴う製造・流通業者責任
- 事業系ごみ搬入の適正化
- 廃食油のリサイクル
- 温泉掘削事業の見直し
- JR奈良駅周辺整備
- 近鉄奈良駅周辺整備
- 近鉄西大寺駅周辺整備
- 西大寺近隣公園の進入路
- 大和中央道の整備
- 京奈和自動車道
- 平城宮跡周辺の駐車場及び道路整備
- 浸水対策
- 市民農園
- 総合的な学習の時間の取り組み
- 1学級の児童・生徒数の弾力的運用
- 学校の情報公開と市民参画
- 一桑高校での英語教育等
- 環境教育の推進
- 市教育センター整備計画

国立奈良病院の移譲

問 国立奈良病院の移譲について、国や県、受託者の財政的責任は。

答 市としての主体性をもち、施設の改善などを積極的に国と交渉し、県にもお願いしている。

財政の後年度負担については、移譲までに十分な交渉をし、準備に万全を期していかなければならない。高いと聞

歳入については、市税の徴収率の向上に努めるとともに、受益者負担の原則に立ち、使用料等の改定やバンビートム児童育成料を設けるなど、市民負担の公平性を確保し、健全化に努めた。

問 一般会計予算案と財政健全化については。

答 財政健全化方針により、人件費で13億円、また、同じく消費的経費である、物件費で14億6000万円、補助費等で1億8000万円、維持補修費で2億3000万円の合計約32億円の削減をした。

財政健全化

以下は、委員会審査での質疑の要旨です。

委員会は3月11日、13日、14日及び17日の4日間開き、付託された平成15年度予算案及び関連する議案の43議案について審査し、いずれも原案どおり可決しました。

予算特別委員会の審査概要

く国立奈良病院の医療水準を下げないで、市民に信頼される病院にしたい。

学校週5日制と公民館

問 学校週5日制推進事業と公民館活用については。

答 子供たちの家庭や地域社会での生活時間を増やし、社会体験・自然体験を通じてたくましく育っていくことが



学校週5日制、公民館で実施される子供対象の講座(三笠公民館)

子育て支援

問 子育て支援の拠点としてのファミリー・サポートセ

ンターを男女共同参画センター「あすなら」に設置する考えは。

答 少子化対策については積極的な対応が必要であり、ファミリー・サポートセンターは早期に検討していきたい。

児童育成計画

問 市が策定している児童育成計画の見直しは。

答 次世代育成支援対策推進法案が成立すれば、16年度中に行動計画を策定することになり、達成目標値等、具体的な内容を盛り込んでいきたい。

学校週5日制のねらいの一つである。地域だけでなく、行政においても取り組まなければならないと考えており、公民館で子供対象の事業を増やし、事業の展開を行っている。

新保健所の建設計画

問 新保健所の建設計画は。

答 建設場所は奈良市総合医療検査センター南側を予定しており、保健センターと衛生研究所機能を持つ施設を考えている。15年度で実施設計を行い、18年度のオープンを目指す。

犬・猫の不妊・去勢手術

問 犬・猫の不妊・去勢手術に対する補助事業の内容は。

答 希望者から往復はがきで申し込みを受け、審査の上、整理券等必要書類を送付する。

交付要件は、飼い犬、飼い猫で、生後6カ月以上であること、申請者が市税の滞納をしていないこと、犬については、狂犬病予防法に基づく登

予算特別委員

- 委員長 和田 晴夫
- 副委員長 米澤 保
- 藤本 孝幸 高杉美穂子
- 高橋 克己 山口 裕司
- 池田 慎久 上原 尚
- 森田 一成 岡田佐代子
- 西本 守直 原田 栄子
- 森 純男 船越 義治
- 大谷 督 横井 健一

国民健康保険

問 国民健康保険料を引き下げ、払いやすくすべきではないか。また、資格証明書を発行することなく、全員に無条件で保険証を交付すべきでは。

答 事業の安定的運営を第一義に考え、国保会計の推移を見ながら運営していく必要がある。また、収納対策として短期保険証や資格証明書の交付をしているが、今後も被保険者の公平な負担の観点から、この制度は続けていきたい。

生活保護申請

問 生活保護申請の法定期間内処理ができていない件数が増加しているのは。

答 一昨年頃から保護申請等の件数が大幅に増え、保護者の状況調査に加え、関係機関への調査、回答の遅れなどもあり、その件数が増加している。ケースワーカー一人当たりの担当世帯数は、国の基準では80世帯であるが、市では現在、114世帯となっている。適正な職員数で対応するのが本意であり、福祉事務所全体の中で考えていきたい。

録を受け、予防注射を済ませていることが条件である。1頭当たりの補助額は、不妊は5千円、去勢は4千円を、施術は、社団法人奈良県獣医師会所属の県内の獣医師を考えている。

宅地の処分

問 秋篠町の9宅地の処分については。

道路整備と市境界

問 仮称登美ヶ丘駅のアクセス道路となる大淵鹿ノ畑線の整備と駅周辺地域の市境界の変更は。

答 大淵鹿ノ畑線は、登美ヶ丘北中学校前から生駒市との境界までの延長507メートル、幅員20メートルで15年度早々に事業認可を受け、17年秋の奈良生駒高速鉄道の開業にあわせ、供用を開始したい。新線の工事予定地域は、生駒市との境界が複雑に入り組んでおり、生駒市と鏡賞協議を進め、変更にも努力したい。

イトーヨーカ堂出店

問 イトーヨーカ堂の出店に伴う駐車場の確保と周辺の交通対策は。

答 そこの閉店時の1116台を確保し、さらに周辺の民間駐車場の所有者とも交渉していると聞いている。また、市役所裏駐車場の使用についても、土・日曜日は100台の駐車区画を確保し、その他、空いているところに置く形を考えている。市職員駐車場についても、現在、国土交通省と協議が進められている。この地域の交通渋滞対策には積極的に取り組んでいきたい。

問 固定資産評価審査委員会の委員の選任

答 岩崎弘氏の再任

問 公平委員会の委員の選任

答 田中義雄氏の再任

問 監査委員の選任

答 中嶋肇氏の選任(河村武氏の辞職による後任)

問 市勤労者総合福祉センター条例の制定

答 勤労者総合福祉センターを譲り受けることに伴う設置・管理に関する条例措置

問 市男女共同参画推進条例の制定

答 男女共同参画社会の実現を目的とした基本理念、責務、施策の基本的事項等の条例措置

問 市国民健康保険条例の一部改正

答 保険料の基礎賦課額の限度額引上げ及び一部負担金の変更並びに国民健康保険法、地方税法等の一部改正に伴う条文整備

問 市放課後児童健全育成事業施設条例の制定

答 放課後児童健全育成事業施設の設置・管理及び児童育成料の徴収に関する条例措置

問 10立方メートル以下の小規模貯水槽水道

答 当該宅地は、街路事業の用地として平成3年に旧大蔵省より取得した際の残地を、公共用地の代替地とすること

問 小規模貯水槽水道の管理及び指導は。

答 水道法の改正を受けて、給水条例を改正し、貯水槽水道に関する水道事業者の責任と設置者の責任を明記し、条例に基づく指導を行うこととした。

平成4年度から市民サービスの一環として、市内全域を対象に年次計画に基づき調査点検を実施し、適切な管理指導を行っている。

今後1年に約500件の計画で市保健所とも連携を図りながら進めていく。

問 指定条件の解除のめどが立

答 指指定条件の解除のめどが立

問 10立方メートル以下の小規模貯水槽水道

答 指指定条件の解除のめどが立

主な議決結果

3月定例会で議決したその他、主な議案は次のとおりです。

件名	結果
◇市放課後児童健全育成事業施設条例の制定 放課後児童健全育成事業施設の設置・管理及び児童育成料の徴収に関する条例措置	可決
◇市男女共同参画推進条例の制定 男女共同参画社会の実現を目的とした基本理念、責務、施策の基本的事項等の条例措置	可決
◇市国民健康保険条例の一部改正 保険料の基礎賦課額の限度額引上げ及び一部負担金の変更並びに国民健康保険法、地方税法等の一部改正に伴う条文整備	可決
◇市勤労者総合福祉センター条例の制定 勤労者総合福祉センターを譲り受けることに伴う設置・管理に関する条例措置	可決
◇監査委員の選任 中嶋肇氏の選任 (河村武氏の辞職による後任)	同意
◇公平委員会の委員の選任 田中義雄氏の再任	同意
◇固定資産評価審査委員会の委員の選任 岩崎弘氏の再任	同意